

Ⅲ 公営企業の業務状況

1 モーターボート競走事業の業務状況

(1) 事業の概要

滋賀県では、県が実施する施策に必要な財源を確保することを目的として、モーターボート競走法に基づいて、モーターボート競走事業を実施しています。

平成29年度からは、地方公営企業法の一部を適用し、公営企業として実施しています。

事 項	内 容
名 称	琵琶湖モーターボート競走場
初 開 催	昭和27年7月
開 催 日 数	年間12回開催 186日

○事業の実施状況

令和元年度下半期の入場者数は87,294人で、前年度下半期に比べ19,870人、18.5%の減少となりましたが、グレードレースの数が多かったため、舟券売上額は増加しました。

なお、下半期のグレードごとの開催状況は、次のとおりです。

グレード	開催節数・日数				入場者数(人)		利用者数(人)		舟券売上額(千円)	
	平成30年度		令和元年度		平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度
上半期合計	17節	94日	16節	93日	116,942	117,735	6,133,820	6,554,423	23,702,482	25,352,533
GⅠ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GⅡ	1節	6日	1節	6日	11,562	-	683,604	342,179	3,534,542	2,246,455
GⅢ	-	-	1節	8日	-	11,719	-	585,697	-	1,572,095
一般戦	15節	86日	14節	79日	95,602	75,575	3,895,675	3,681,800	10,995,228	10,942,297
下半期分	16節	92日	16節	93日	107,164	87,294	4,579,279	4,609,676	14,529,770	14,760,847
合計	33節	186日	32節	186日	224,106	205,029	10,713,099	11,164,099	38,232,252	40,113,380
一日平均	-	-	-	-	1,205	1,213	57,597	60,022	205,550	215,663

(注) 令和元年度入場者数の一日平均は、無観客開催の日数(17日)を除いて算定しています。

最近5カ年の一般会計への繰出金の状況は次のとおりで、令和2年度当初予算においては3億円の繰出金を予定しています。

平成27年度	2億円	平成30年度	4億円
平成28年度	3億円	令和元年度	4億円
平成29年度	4億円		

○建設改良事業の状況

令和元年度下半期は、令和2年2月に発走用ピットおよび競技本部操作卓の更新工事、3月に第二無料駐車場トイレ新設および駐輪場新設工事を実施しました。

(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

令和元年11月定例会議および令和2年2月定例会議において、開催収益の増加等により事業収益を計7,118,470千円、売上金の増加に伴い払戻金が増加したこと等により事業費用を計6,300,698千円それぞれ増額補正しました。また、令和2年2月定例会議において、資本的支出を8,214千円減額補正しました。

○令和元年度予算の執行状況

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A)%
モーターボート競走事業収益	36,182,000	—	7,118,470	43,300,470	42,987,918	99.3
営業収益	36,134,626	—	7,119,171	43,253,797	42,941,535	99.3
営業外収益	47,374	—	△ 701	46,673	46,383	99.4
モーターボート競走事業費用	36,169,300	—	6,300,698	42,469,998	41,584,302	97.9
営業費用	35,820,044	—	6,202,182	42,022,226	41,137,988	97.9
営業外費用	349,256	—	98,516	447,772	446,314	99.7

●資本的支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	予算現額(A)	執行額(B)	(B)/(A)%
資本的支出	432,300	—	△ 8,214	424,086	423,587	99.9
建設改良費	227,345	—	△ 8,805	218,540	218,043	99.8
企業債償還金	203,635	—	—	203,635	203,634	100.0
投資	1,320	—	591	1,911	1,910	100.0

(注) 1 補正予算額は、令和元年11月定例会議および令和2年2月定例会議における補正予算額の合計額です。

2 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○企業債の状況

令和2年3月31日現在の企業債の現在高は、3,498,876千円です。

○決算の状況

①損益収支

グレードレースの売上増加等により、事業収益は、対前年度比4.6%増加の42,981,310千円、事業費用は、41,577,693千円となりました。この結果、純利益は1,403,617千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	令和元年度(A)	平成30年度(B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
モーターポット競走事業収益	42,981,310	41,086,546	1,894,764	104.6
営業収益	42,937,346	41,043,226	1,894,120	104.6
営業外収益	43,964	43,320	644	101.5
モーターポット競走事業費用	41,577,693	40,136,663	1,441,030	103.6
営業費用	40,487,317	39,090,083	1,397,234	103.6
営業外費用	1,090,376	1,046,580	43,796	104.2
当年度純利益	1,403,617	949,883	453,734	147.8

②財務状況

令和元年度末の総資産は11,651,535千円、負債は4,659,340千円となり、資本は6,992,195千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	令和元年度	平成30年度	比較増減	科 目	令和元年度	平成30年度	比較増減
固定資産	7,593,796	7,600,102	△ 6,306	固定負債	3,075,466	3,645,598	△ 570,132
流動資産	4,057,739	2,998,739	1,059,000	流動負債	1,333,741	1,293,210	40,531
				繰延収益	250,133	71,455	178,678
				負債合計	4,659,340	5,010,263	△ 350,923
				資本金	4,086,444	4,086,444	0
				剰余金	2,905,751	1,502,134	1,403,617
				資本合計	6,992,195	5,588,578	1,403,617
合 計	11,651,535	10,598,841	1,052,694	合 計	11,651,535	10,598,841	1,052,694

(3) 令和2年度の事業および予算の概要

本年度は、GIレースであるびわこ大賞を引き続き開催することに加え、ヤングダービー（PGI）の開催により、382億円の売上を見込んでいます。

また、引き続き電話投票や場外（委託）販売等の実施により売上の拡大を図ります。

○令和2年度当初予算の概要

●収益的収支

(単位 千円)

款	項	金額
モーターボート競走事業収益		41,897,300
	営 業 収 益	41,837,227
	営 業 外 収 益	60,073
モーターボート競走事業費用		41,797,300
	営 業 費 用	41,449,733
	営 業 外 費 用	347,567

●資本的収支

(単位 千円)

款	項	金額
資 本 的 収 入		15,000
	補 助 金	15,000
資 本 的 支 出		1,330,300
	建 設 改 良 費	206,640
	企 業 債 償 還 金	1,122,458
	投 資	1,202

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。